

高知県児童虐待死亡事例検証委員会の提言への取組み状況について

2 高知県教育委員会の取組み

検証委員会の提言	対 応 状 況(H24.12.31現在)	対 応 状 況平成25年度末現在)
<p>(1) 教職員の虐待への対応力の強化</p> <p>(2) 学校内における児童虐待対応体制の整備・充実</p> <p>(3) 児童虐待の通告書の提出と記録の徹底</p> <p>(4) 児童虐待への体系的な研修プログラムの実施</p> <p>(5) 県教育委員会による総合的支援の充実</p>	<p>○学校の実態に応じた校内研修等を企画・実施【H20から継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村教育委員会に校内研修の実施について依頼 (H24. 4月) ・県立学校長に校内研修会の実施について依頼 (H24. 4月) ・校内研修等の実施状況の調査及び指導 (H24. 10月) <p>※ 県教育委員会が研修教材を作成し各学校へ配付</p> <p>○児童虐待に対応する校内組織の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての小中県立学校で児童虐待に対応する校内組織を設置 ・学校、教育委員会、関係機関が一体となった連携の推進 <p>○児童虐待対応マニュアルにより、通告書の様式と記録の重要性や留意点を明示(H21から継続)</p> <p>○ 文部科学省からの通知文(「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律について」)の徹底(H24. 6月)</p> <p>○初任者(教諭・養護教諭他)・10年経験者(教諭・養護教諭)・管理職・事務職員研修他で児童虐待対応の研修を実施【H20から継続】</p> <p>○幼稚園及び保育所の教職員についても同様に、児童虐待対応の研修を実施</p> <p>○ 校内研修等の講師依頼を受けて研修を実施</p> <p>○県内全ての市町村の要保護児童対策地域協議会(代表者会・実務者会)への県教育委員会の参加体制の確立と、学校と市町村教育委員会の連携強化に向けた働きかけ(H22から継続)</p> <p>○県教育委員会各課において、要保護児童数、各市町村における要保護児童対策地域協議会の実務者会・代表者会の実施状況、配慮の必要な児童生徒について共有</p> <p>○市町村教育委員会訪問並びに児童相談所訪問による情報交換(H20より継続)</p> <p>○市町村教育委員会と一緒に支援策についての検討</p> <p>○ 重篤ケースの改善等に際して、スーパーバイザー派遣体制の整備並びに、県立学校の要請に応じた指導主事の派遣</p> <p>○スクールソーシャルワーカーの配置の拡充【H20から継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度 18市町村に26名の配置 →平成22年度 18市町村に29人の配置 →平成23年度 19市町村に30名の配置→平成24年度 21市町村及び3県立中学校に32名の配置 <p>平成24年度 配置市町村 室戸市、安芸市、奈半利町、北川村、田野町、芸西村、香南市、香美市、南国市の町、須崎市、日高村、佐川町、梶原町、中土佐町、四万十町、四万十市、宿毛市、土佐清水市、黒潮町、高知市、須崎市、3県立中学校</p> <p>○中学校を卒業し、高校等へ進学する生徒の情報が確実に伝わるシステムの確立 (H22より継続)</p> <p>○転校した児童生徒についての周知システムの整備 (H22から継続)</p> <p>○ ケース進行管理中の気になるケースについて、市町村教育委員会や学校他に対して支援状況に関して確認</p> <p>○ 学校が関わる虐待ケースについて対応方法等を指導・助言</p>	<p>○学校の実態に応じた校内研修等を企画・実施【H20から継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村教育委員会に校内研修の実施について依頼 (H25. 4月) ・県立学校長に校内研修会の実施について依頼 (H25. 4月) ・校内研修等の実施状況の調査及び指導 (H25. 10月) <p>※ 県教育委員会が研修教材を作成し各学校へ配付</p> <p>○児童虐待に対応する校内組織の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての小中県立学校で児童虐待に対応する校内組織を設置 ・学校、教育委員会、関係機関が一体となった連携の推進 <p>○児童虐待対応マニュアルにより、通告書の様式と記録の重要性や留意点を明示(H21から継続)</p> <p>○ 文部科学省からの通知文(「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律について」)の徹底 (H25. 6月)</p> <p>○ 学校の危機管理意識と対応力向上のため、生徒指導ハンドブックの作成と配布 (26年3月 県内全小中高等学校、特別支援学校)</p> <p>○初任者(教諭・養護教諭他)・10年経験者(教諭・養護教諭)・管理職・事務職員研修他で児童虐待対応の研修を実施【H20から継続】</p> <p>○幼稚園及び保育所の教職員についても同様に、児童虐待対応の研修を実施</p> <p>○ 校内研修等の講師依頼を受けて研修を実施</p> <p>○県内全ての市町村の要保護児童対策地域協議会(代表者会・実務者会)への県教育委員会の参加体制の確立と、学校と市町村教育委員会の連携強化に向けた働きかけ(H22から継続)</p> <p>○県教育委員会各課において、要保護児童数、各市町村における要保護児童対策地域協議会の実務者会・代表者会の実施状況、配慮の必要な児童生徒について共有</p> <p>○市町村教育委員会訪問並びに児童相談所訪問による情報交換(H20より継続)</p> <p>○市町村教育委員会と一緒に支援策についての検討</p> <p>○ 重篤ケースの改善等に際して、スーパーバイザー派遣体制の整備並びに、県立学校の要請に応じた指導主事の派遣</p> <p>○スクールソーシャルワーカーの配置の拡充【H20から継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度 18市町村に26名の配置 →平成22年度 18市町村に29人の配置 →平成23年度 19市町村に30名の配置→平成24年度 21市町村及び3県立中学校に32名の配置 →平成25年度 24市町村及び3県立中学校に39名の配置 <p>配置市町村 室戸市、安芸市、北川村、田野町、芸西村、香南市、香美市、南国市、土佐町の町、須崎市、日高村、佐川町、日高佐川学校組合、梶原町、津野町、中土佐町、四万十町、四万十市、宿毛市、土佐清水市、黒潮町、大月町、高知市、3県立中学校</p> <p>○中学校を卒業し、高校等へ進学する生徒の情報が確実に伝わるシステムの確立 (H22より継続)</p> <p>○転校した児童生徒についての周知システムの整備 (H22から継続)</p> <p>○ ケース進行管理中の気になるケースについて、市町村教育委員会や学校他に対して支援状況に関して確認</p> <p>○ 学校が関わる虐待ケースについて対応方法等を指導・助言</p>
<p>(6) 児童生徒等への援助</p>	<p>○ Q-Uアンケートの活用力の向上と、児童生徒理解に基づく学級経営の推進に向けた「学級づくりリーダー」の養成(H23から継続)</p> <p>○ 特別な支援が必要な生徒へのチーム支援体制の構築と高等学校生徒支援コーディネーターの養成(H22から継続)</p> <p>○虐待から自分自身を守るための力をつけていく学習【H20から継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の発達段階に応じて、自主性・主体性の尊重、体験的な学習の活用等に焦点を当てた取組 <p>○相談体制の充実(スクールカウンセラー等の配置)【H20から継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度 スクールカウンセラー等の配置校 小学校：30校 中学校：75校 高等学校：27校 計132校 スクールカウンセラー等の実人数：計35人 ・平成22年度 スクールカウンセラー等の配置校 小学校：51校 中学校：78校 高等学校：29校 計158校 スクールカウンセラー等の実人数：計39人 ・平成23年度 スクールカウンセラー等の配置校 小学校：76校 中学校：83校 高等学校：33校 特別支援学校：5校 計197校 スクールカウンセラー等の実人数：計42人 ・平成24年度 スクールカウンセラー等の配置校 小学校：83校 中学校：82校 高等学校：33校 特別支援学校：10校 計208校 スクールカウンセラー等の実人数：計48人 	<p>○ Q-Uアンケートの活用力の向上と、児童生徒理解に基づく学級経営の推進に向けた「学級づくりリーダー」の養成(H23から継続)</p> <p>○ 特別な支援が必要な生徒へのチーム支援体制の構築と高等学校生徒支援コーディネーターの養成(H22から継続)</p> <p>○虐待から自分自身を守るための力をつけていく学習【H20から継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の発達段階に応じて、自主性・主体性の尊重、体験的な学習の活用等に焦点を当てた取組 <p>○相談体制の充実(スクールカウンセラー等の配置)【H20から継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度 スクールカウンセラー等の配置校 小学校：30校 中学校：75校 高等学校：27校 計132校 スクールカウンセラー等の実人数：計35人 ・平成22年度 スクールカウンセラー等の配置校 小学校：51校 中学校：78校 高等学校：29校 計158校 スクールカウンセラー等の実人数：計39人 ・平成23年度 スクールカウンセラー等の配置校 小学校：76校 中学校：83校 高等学校：33校 特別支援学校：5校 計197校 スクールカウンセラー等の実人数：計42人 ・平成24年度 スクールカウンセラー等の配置校 小学校：83校 中学校：82校 高等学校：33校 特別支援学校：10校 計208校 スクールカウンセラー等の実人数：計48人 ・平成25年度 スクールカウンセラー等の配置校 小学校：102校 中学校：92校 高等学校：36校 特別支援学校：13校 計243校 スクールカウンセラー等の実人数：計53人